

平成26年度

# 今年の 予算・仕事



すべての主要施策一覧は市・ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp/>)でご覧いただけます。

市は、平成19年度から28年度までの10年間で第5次留萌市総合計画と定め、「生」、「優」、「地」、「守」、「宝」、「海」、「信」からなる「留萌を彩る6つの基本政策プラス1」をテーマとして、さまざまな仕事に取り組みたいです。3月の市議会定例会で、高橋定敏市長が所信を述べ、平成26年度の予算と仕事が決まりましたので、主な仕事を紹介します。

## 生 やる気と活気

やる気を応援し、活気あふれる都市空間と新しい地域経済をつくるまちづくり

**新規** 道路整備事業  
継続 1億3,505万3千円

平成24年度からの第3次道路整備5カ年計画に基づき、老朽化への対応と高齢者・障がい者に配慮した生活道路を整備します。



▲平成25年～26年度で整備する栄町3号通り

## 優 思いやりと安心

思いやりのコミュニティで安心して健康に暮らせるまちづくり

**継続** 目のコホート研究事業  
353万4千円

40歳以上の市民1,700人の参加者を募り、眼底・眼圧検査および健康測定を5年間実施し、検査の結果に基づきアドバイスします。また、生活習慣や眼底検査、健康測定の結果をもとに、緑内障や眼底出血などの発症を予測するための分析を行います。



▲目のコホート研究事業

## 地 自然と資源

自然の恵みを活かし、資源を大切に作るまちづくり

**継続** るもいの顔の見える農業・漁業元氣プロジェクト  
360万4千円

地域の食の高付加価値化や販路拡大、将来的な後継者確保に向けた機運の醸成や食育の推進などにより、生産者や事業者の経営体質の強化と農村集落の活性化を図ります。



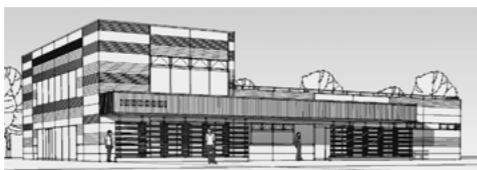
▲親子あぐり教室

## 海 海と港

海と港、留萌らしさを未来へ繋げるまちづくり

**継続** 船場公園整備事業  
1億2,500万円

市街地におけるイベント広場の確保、留萌管内の交流拠点、新たな観光ゾーンの創出により、市民や観光客が憩う中心市街地と留萌港に隣接した公園を整備します。



▲船場公園管理棟完成予想図

## 信 対話と信頼

市民との対話による働く市役所づくり

**継続** 地域おこし協力隊事業  
2,519万7千円

地域力の再生に意欲ある都市部の人材を隊員として委嘱し、地域資源を活用して地域力の維持・強化を図ります。

## 守 暮らしと安全

機能的な生活基盤で、安全で清潔な暮らしを守るまちづくり

**新規** ロードヒーティング改修事業  
継続 2千6百万円

老朽化が進んでいるロードヒーティングを計画的に改修します。



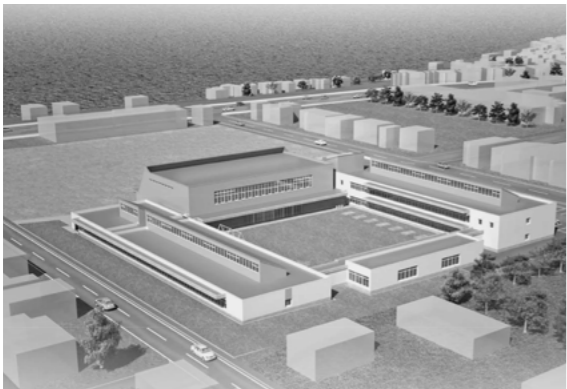
▲平成25年～27年度で改修する北10条通り

## 宝 夢と宝

人・文化・地域の魅力と夢を育てるまちづくり

**継続** 留萌小学校改築事業  
10億9,594万9千円

留萌小学校・沖見小学校の統合に合わせ、留萌小学校の校舎・屋内体育館を全面改築します。



▲留萌小学校完成予想図

## 新規 東光小学校改築事業

3,060万円

校舎の老朽化が著しく、現在の耐震基準に適合していない東光小学校の改築に向け、耐力度調査および基本設計を行います。

## 新規 特別支援教育支援員配置事業

513万5千円

特別支援学級の児童生徒および通常学級に在籍する発達障がい児童生徒10人以上の学校に、特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな対応・指導を行います。

## 継続 留萌観光・感動事業

499万3千円

おみやげ処お勝手屋「萌」発着のKAZUMOちゃんの装飾を施した、無料観光施設巡回バスの運行およびゴールデンビーチのモい、7月上旬から8月中旬までの毎週土曜日に、留萌海岸花火を実施します。



▲留萌海岸花火



# 平成26年度各会計別予算

(単位:百万円)

会計区分	平成26年度 予算額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	比較 (A)-(B)	増減率	市債(借金)残高		
					平成26年度末 見込額	平成25年度末 見込額	
一般会計	14,000	13,023	977	7.5%	14,692	15,006	
特別会計	国民健康保険事業会計	3,006	2,914	92	3.2%	-	-
	後期高齢者医療事業会計	331	301	30	10.0%	-	-
	介護保険事業会計	1,999	1,920	79	4.1%	-	-
	港湾事業会計	188	177	11	6.6%	1,128	1,196
	下水道事業会計	1,342	1,423	△81	△5.7%	8,703	8,971
企業会計	水道事業会計	1,458	950	508	53.5%	3,576	3,503
	病院事業会計	8,361	6,610	1,751	26.5%	7,063	7,694
合計	30,685	27,318	3,367	12.3%	35,162	36,371	

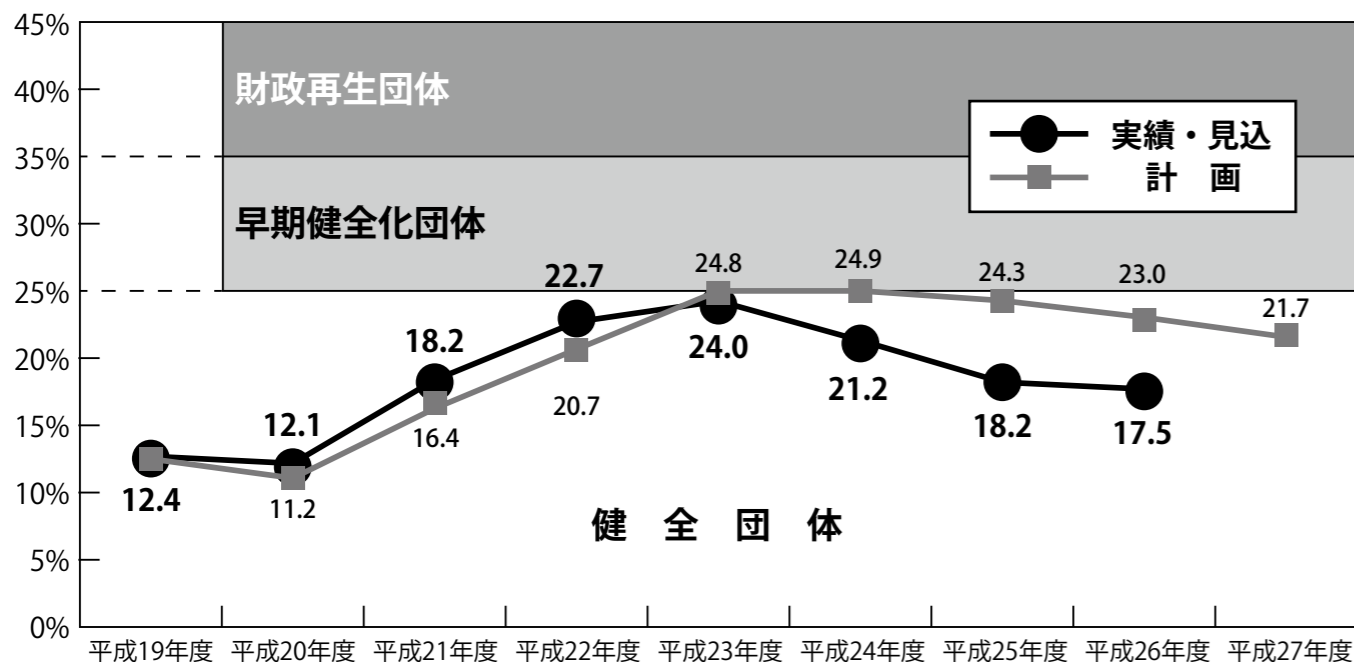
※各会計ごとに端数処理しているため、合計額が一致しない場合があります。  
 ※企業会計については、平成26年度からの地方公営企業会計基準の見直しにより、各種引当金などを計上しているため、予算額が大幅に増加しています。

## 健全化判断比率

健全化判断比率については、前年度に引き続き、すべて健全な水準を維持しています。国民健康保険事業会計と下水道事業会計では引き続き累積赤字が残っているものの、平成26年度予算においてもすべての会計を連結した実質収支は黒字を見込んでいます。

実質公債費比率は、借金の繰上返済や新たな借金の抑制により、平成23年度をピークに改善しており、平成26年度は17.5%まで改善する見込みとなっています。

### 実質公債費比率の状況

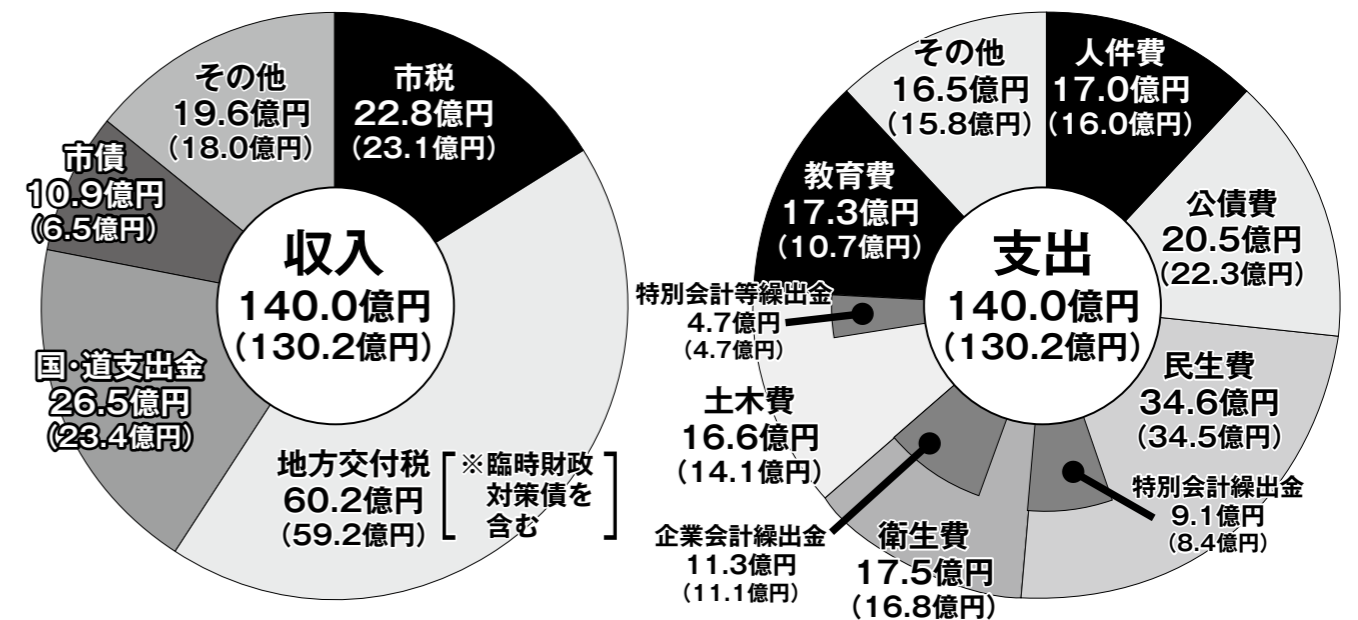


# 平成26年度一般会計予算

平成26年度の予算は、留萌小学校の改築や公営住宅ストック総合改善事業・消防無線デジタル化事業などの大型事業により、前年度当初予算と比較して大幅に増加し、一般会計の総額は140億円(前年度比9億8千万円の増)となりました。

また、健全化策のうち、温水プール休止については、小学校のプール授業を中心とした夏期の一部再開を実施することとし、職員給与削減についても削減率を一部回復しています。

※( )内は平成25年度当初予算額



※臨時財政対策債とは、現金交付を受けない交付税相当分

### 収入の主な増減

【 】内は前年度比

- 地方交付税【1億円の増】  
普通交付税では消費税増税に伴う増加を見込み、特別交付税については、近年の交付額実績を基に増加しています。
- 国・道支出金【3億1千万円の増】  
市道11線通り整備事業の完了や生活保護負担金などで減少していますが、工事が本格化する留萌小学校改築の負担金や公営住宅ストック総合改善事業が増加しています。
- 市債【4億4千万円の増】  
消防救急デジタル無線機器整備事業、留萌小学校改築事業、公営住宅ストック総合改善事業や水道事業会計による沖見2号配水池整備事業などで増加しています。
- その他【1億6千万円の増】  
消費税増税に伴う地方消費税交付金、公営住宅ストック総合改善事業、東光小学校改築事業などへの公共施設整備基金繰入金が増加しています。

### 支出の主な増減

【 】内は前年度比

- 人件費【1億円の増】  
職員給与削減率の一部回復や退職者数が増えたことにより増加しています。
- 公債費【1億8千万円の減】  
借金の繰上返済の中止や温水プール建設事業債の返済終了などにより、返済額が減少しています。
- 土木費【2億5千万円の増】  
市道11線通り整備事業の完了により減少していますが、除雪対策事業の設計単価見直しや公営住宅ストック総合改善事業などで増加しています。
- 教育費【6億6千万円の増】  
留萌小学校の校舎建設や温水プール再開事業、東光小学校改築事業などにより増加しています。
- その他【7千万円の増】  
公共施設整備基金への積立が減少していますが、消防救急デジタル無線機器整備事業で増加しています。